



## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

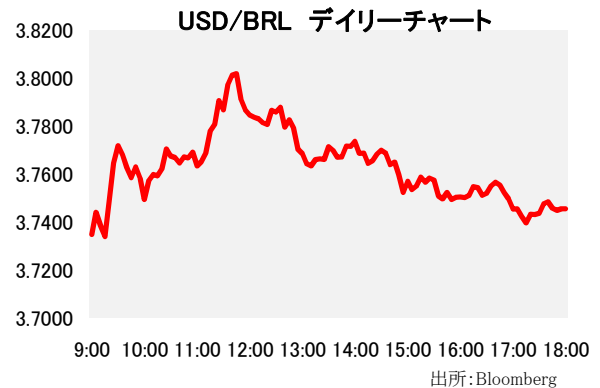
## 1. マーケット・レート

			11月18日	11月19日	11月23日	11月24日	11月25日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.7640	3.7170	3.7320	3.6990	3.7450	+0.0460
	BRL/JPY	Spot	32.82	33.04	32.92	33.06	32.77	-0.29
	EUR/USD	Spot	1.0648	1.0736	1.0624	1.0656	1.0618	-0.0038
	USD/JPY	Spot	123.56	122.85	122.87	122.42	122.73	+0.31
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	14.809	14.680	14.692	14.741	14.823	+0.082
	Future	1Year(p.a.)	15.404	15.157	15.075	15.159	15.233	+0.074
	On-shore USD	6MTH(p.a.)	3.156	2.960	3.019	3.270	3.424	+0.154
		1Year(p.a.)	4.009	3.883	3.918	4.077	4.138	+0.061
株式	Bovespa指数		47,436	48,139	48,150	48,284	46,867	-1,418
CDS	CDS Brazil 5y		409.50	396.94	405.61	402.00	421.80	+19.80
商品	CRB指数		183.604	184.117	183.431	185.265	185.700	+0.43

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

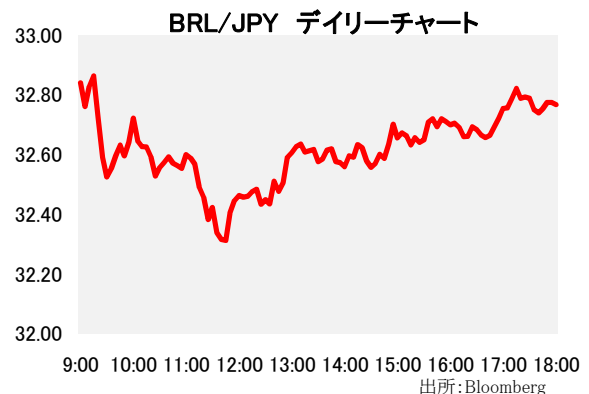
## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV建設コスト(前月比)	0.37%	0.40%	0.27%
FGV消費者信頼感	--	76.7	75.7
PPI 製造業(前月比)	--	1.77%	2.75%
(米)個人所得	0.4%	0.4%	0.1%
(米)耐久財受注(前月比)	1.7%	3.0%	-1.2%
(米)新規失業保険申請件数	270k	260k	271k
(米)新築住宅販売件数	500k	495k	468k
(米)シカゴ大学消費者マインド	93.1	91.3	93.1



## 3. 要人コメント

ブラジル中銀	中銀は今回の政治スキャンダルの影響を注視している。調査結果を受けるまでは特段のコメントはしない。
--------	--



## 4. トピックス

- 本日のレアルは3.7080で寄り付き、直後に高値となる3.7050をつけた。しかし、ブラジル最大手投資銀行のCEOと与党党首のアマル上院議員が汚職捜査の一環で拘束されたことを受けて、一時は落ち着いていた政局不安が再燃し、レアルはオープンから売られた。更に米国の10月耐久財受注が予想を大幅に上回ったことや新規失業保険申請件数が市場予想を下回ったことなどを受けてドルが上昇すると、レアルは本日の安値となる3.8060まで下落した。その後発表された米国の住宅指数や消費者指数が予想を下回るとドルが反落してレアルも反転した。午後からは明日の米国祝日を控えて利益確定の動きが出たことや、中国が水力発電所を落札し年末までに巨額の資金流入が見込まれることがレアルのサポートとなり、3.74台までジリ高の展開となった。結局3.7450でクローズした。
- 米国の経済指標が総じて強めだったことを受けて、ECB関係者からハト派的発言が続いているユーロは対ドルで4月以来7ヶ月ぶりの水準となる、1.05台半ばまで下落した。
- 米エネルギー統計局の石油在庫統計で掘削装置の稼働数が一段と減少したことが明らかになると原油価格は続伸しWTI先物は43ドル台まで上昇したが、原油在庫は1930年以降で最高水準まで上昇している。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。